

# 助成金の増額はできないか

8月28日から8月30日にかけて、本町議会主催による「住民と議会と語る会」を、菱田地区、野方地区及び大崎地区で開催いたしました。議会の概要や町執行部が現在取り組んでいる主な事業等について説明をし、その後意見交換を行いました。

Q…旧菱田中学校の体育館は、今後どのように活用されるのか。

A…旧菱田中学校の跡地については合宿施設と聞いているが、現在、職員の中で委員会を立ち上げ策定中であり、9月議会のころ大まかな計画が提案される予定である。

※現在の旧菱田中学校跡地活用の進捗状況は、宿泊施設への整備計画となっている。

Q…野方校区公民館の水道料、電気料は現在、公民館で支払っているが、

他の公民館は町が負担しているという。どのような取り扱いになっているか。

A…野方公民館は、旧保育所施設の解体計画に伴い、公民館として利用したいとの申し出があり、施設改修をした後に、使用については話し合いにより分館で電気料等の維持管理はすることの約束となった経緯で今日に至っている。他の分館は中央公民館等の公共施設を利用している。

※現在、施設の利用に関しては、8月30日に野方公民館長と町において町有土地及び建物賃貸借契約について、覚書を取り交わしている。

Q…あすばる大崎横の芝生グラウンドについて、グラウンドの管理担当課や利用に関する担当課が分かりづらい。また、芝の高さが長く、グラウンドゴルフをする高齢者にはとても競技しづらい。もう少し短く管理できないか。また、管理を協会でできないか。

A…芝の長さの管理については機械の能力によるのか、町の方で制限しているのか調査してみる。また、委託を受ける業者については、法人格をもったところでなければ受けることはできない。芝の養生の面で、まだ完成後間もないため芝の活着を十分にきたすため

とも考えられるが、調査してみる。



野方会場の様子

※グラウンドゴルフ協会と町において協議がされており、現状の管理で行うことでの了承されている。

Q…ふるさと納税の使い道について、人口減少のなか子育て支援など必要でもある。また、この基金